令和４年度

別 科 （ 酪 農 専 修 ）
学 生 募 集 要 項

学校推薦型選抜
一 般 選 抜

新型コロナウイルス感染症に関する今後の社会状況によっては，やむを得ず内容を変更する場合があります。

変更がある場合は本学ウェブサイトに掲載しますので，試験当日まで定期的に確認してください（受験票送付後，試験日前日までにお知らせを掲載する場合があります）。

トップページ上の訪問者別メニュー「受験生の方へ」内の「入試に関するお知らせ」

「入試に関するお知らせ」URL：https://www.obihiro.ac.jp/prospective-student

「入試に関するお知らせ」QR コード：

帯 広 畜 産 大 学

目　　次

帯広畜産大学別科（酪農専修）　教育ポリシー（方針）　…… 1

1　入学定員及び募集人員　…… 2

2　出願資格・要件　…… 2

3　出願手続　…… 2

4　障がい等のある志願者との事前相談　…… 4

5　入学者選抜方法等　…… 5

6　合格発表　…… 6

7　入学手続　…… 6

8　追試験　…… 7

9　入学料の免除・徴収猶予　…… 7

10　帯広畜産大学独自の授業料免除・徴収猶予　…… 8

11　学生寄宿舎について　…… 9

12　学生教育研究災害傷害保険について　…… 9

13　個人情報の取扱いについて　…… 9

○　試験成績等の開示　…… 10

○　出願書類の提出先・問い合わせ先　…… 10

○　学校推薦型選抜・帯広畜産大学所在地及び交通案内図　…… 11

○　一般選抜・帯広畜産大学所在地及び交通案内図　…… 12

◎　出願書類・封筒

◎　別科（酪農専修）学生募集要項について

この学生募集要項は，帯広畜産大学別科（酪農専修）の「学校推薦型選抜」及び「一般選抜」共通の要項となっております。「学校推薦型選抜」「一般選抜」いずれの出願の際も本募集要項をお読みの上，別添【出願書類・封筒】を使用して出願してください。

帯広畜産大学別科（酪農専修）　教育ポリシー（方針）

◎目指すべき人材像

酪農に関わる基本的知識と技能を備え，食と農の大切さを基礎として「農場から食卓まで」の幅広い視点で酪農に適応できる知識と実践力を有し，国際的視野で地域の酪農を担い，日本の酪農産業をリードできる人材

〇アドミッションポリシー（入学者受入方針）

1. 日本でも有数の酪農地帯である北海道十勝地域において実践的・科学的な酪農学習の場を求めている人
2. 地域農業・日本酪農をけん引する人材になる強い意志を持っている人
3. 酪農を学び実践するにあたって必要な基礎的学力を身につけている人
4. 自分の意見を持ちつつも，他の多様な意見や価値観を尊重して協力することができる人

〇カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）

1. 大学農場（100ha を超える圃場で粗飼料を完全自給し，乳牛 180 頭（内，搾乳 80 頭）から乳量 1000 トン/年を生産する ISO22000 認証農場，及び畜大牛乳・アイスクリームを製造販売する FSSC22000 認証乳製品工場）における日々の実習を通して，酪農に関わる様々な技能の理論と実務を教育します。
2. 酪農における土・草・牛・乳の生産から，加工販売などの６次産業化も視野に入れた農場管理の手法を，世界標準の食品安全管理システム（ISO22000 及び FSSC22000）に基づいて教育します。
3. 飼料製造，牛群管理，乳製品製造・販売の実務を通して，酪農経営に必要なスキル教育を行います。
4. 農作物並びに生産資材の価格形成の仕組みを理解するとともに，酪農経営における財務管理・労務管理の理論と実務を教育します。
5. 家畜人工授精師（牛）ならびに認定（２級）牛削蹄師の資格を取得するために必要な教育を行います。

〇ディプロマポリシー（修了認定方針）

1. 酪農後継者，新規就農及び酪農産業への参入を目指すための酪農に関する基本的知識と実践的技術を身につけている。
2. 酪農技術者として，地域及び日本の酪農産業を担い，次代をリードする強い意志と課題解決に向けた基本的能力を身につけている。
3. 世界に通用する食の安全確保の観点で，乳牛を健康に育て，生乳を生産する手法を身につけている。
4. 国際標準の食品安全管理システム ISO22000・FSSC22000 に基づく酪農経営や６次産業化のための知識を身につけている。

1　入学定員及び募集人員

科　　名	入学定員	募　集　人　員	
		学校推薦型選抜	一般選抜
別科（酪農専修）	15 人	10 人	5 人

2　出願資格・要件

(1) 学校推薦型選抜

次の各号のすべてに該当する者

① 高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月以降に卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者

② 酪農後継者，新規就農及び酪農産業への参入を目指す者で，人物学力ともに優秀であり，高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦できる者

③ 調査書の全体の学習成績の状況が 3.0 以上の者

④ 合格した場合には，入学することを確約できる者

(2) 一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者

① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和 4 年 3 月卒業見込みの者

② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は令和 4 年 3 月修了見込みの者

③ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和 4 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

3　出願手続

(1) 出願書類等

① 出願書類

出　願　書　類		摘　　要
1	入学志願票 写真票 受験票	・＊印欄以外の所定の欄はすべて記入してください。 ・写真（縦 4 ㎝横 3 ㎝）は，出願前 3 か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもので，裏面に氏名を記入の上，写真票の所定の欄に貼ってください（受験時に眼鏡を使用する者は，必ず眼鏡を着用して撮影したものにしてください）。
2	調査書	・文部科学省所定の様式により，出身学校長が作成し厳封したもの ・廃校，被災，その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は，卒業証明書，成績表その他入学志願者が提出できる書類 ・高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）の合格者については，合格成績証明書
3	推薦書 **※「学校推薦型選抜」志願者のみ**	・本学所定の用紙に出身学校長が作成し，厳封したもの
4	あて名票	・本学所定の用紙に郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記したものを提出してください。
5	受験票送付用封筒	・本学所定の封筒(小)に郵便番号・住所・氏名を明記し，344 円分の切手を貼ったものを提出してください。

出願上の注意事項

ア）提出された出願書類は，返還することができません。

イ）出願書類の記入にあたっては，黒色ボールペン又は黒色インクを使用し，漢字は楷書で，数字は算用数字ではっきりと記入して下さい。

ウ）誤って記入した場合は，誤記入の部分を二重線で消して訂正して下さい（訂正印は不要）。

エ）出願書類は，「出願書類・封筒」として添付してあります。記入に当たっては，「出願書類記入上の注意事項及び記入例」を熟読の上，記入してください。

オ）出願書類は「学校推薦型選抜」と「一般選抜」共通のものですが，「学校推薦型選抜」と「一般選抜」を併願する場合は，出願書類はそれぞれ別に提出してください。

カ）入学志願票の「連絡先」及び「あて名票の合格通知送付先」等に変更があった場合は，直ちに電話，電子メール，郵便等で連絡してください。

② 検定料　**9,800 円**

本学所定の払込取扱票により，払込期間内に最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。払い込み手数料は，入学志願者本人の負担となります。

払い込み後，**「振替払込受付証明書（お客さま用）」（日附印が押印されたもの）**を**入学志願票の所定の場所に貼って提出**してください。

なお，郵便局・ゆうちょ銀行の窓口取扱いは通常平日は 16 時まで，土・日曜日及び祝日は休業ですのでご注意ください。

必ず，受付窓口で払い込んでください。ＡＴＭ（現金自動預払機）は利用しないでください。

※「払込取扱票」の裏面には「ＡＴＭでもご利用いただけます」と記載されていますが，帯広畜産大学入学試験ではＡＴＭで払い込んだものは使用できません。

検定料払込期間

学校推薦型選抜：令和 3 年 10 月 18 日（月）～令和 3 年 11 月 5 日（金）

一　般　選　抜：令和 4 年　1 月 17 日（月）～令和 4 年　2 月 2 日（水）

注 1：　受理した検定料は返還できません。ただし，次の場合に限り，申出により検定料相当額を返還します。

ア）出願しなかった場合

イ）出願書類が受理されなかった場合

ウ）二重に払い込んだ場合

※　返還に関する問い合わせ先　　入試・教務課入学試験係　℡　0155-49-5321

注 2：　検定料が払い込まれていない場合や「振替払込受付証明書」に郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が押印されていない場合は出願を受理できません。

注 3：　本学別科の学校推薦型選抜に不合格となった者が，本学別科の一般選抜や本学学部の入学試験に出願する場合でも，検定料を免除することはできません。

(2)　出願期間

学校推薦型選抜：令和 3 年 11 月　1 日（月）～令和 3 年 11 月 5 日（金）（最終日 17 時必着）

一　般　選　抜：令和 4 年　1 月 24 日（月）～令和 4 年　2 月 2 日（水）（最終日 17 時必着）

(3)　出願方法

出願書類を一括して本学所定の封筒に入れて，持参又は郵送してください。

なお，出身学校において 2 人分以上をまとめる場合は，志願者ごとに本学所定の封筒に入れたものを別の市販等の封筒にまとめて入れ厳封し，差し出し封筒の表面左側に「出願書類〇人分在中」と朱書きしてください。

持参の場合の受付時間は 8 時 30 分から 17 時までです。ただし，土・日曜日及び祝日は受付を行いません。

郵送の場合は必ず「書留速達」としてください。

出願期限後に到着した出願書類等は受理できませんので，郵便事情等を考慮して余裕をもって発送してください。

(4)　出願書類の提出先　10 ページに記載してあります。

4　障がい等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で，障がい等のある者については，受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので，出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

(1) 事前相談を必要とする障がい等の程度

区　　分	特別な配慮の対象となる者
①　視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者 ・両眼による視野について強度視野障がいのある者 ・上記以外の視覚障がい者
②　聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
③　肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいが著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
④　病　　弱	・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤　発達障がい	・自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障がい，学習障がい，注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とする者
⑥　そ　の　他	・①～⑤の区分以外の者で特別な配慮を必要とする者

注：　日常生活において，ごく普通に使用されている補聴器，葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず事前に相談してください。

(2) 相談の期限

学校推薦型選抜：令和 3 年 11 月 5 日（金）

一　般　選　抜：令和 4 年　2 月 2 日（水）

注：　相談の期限後の不慮の事故その他特別な理由により，事前相談が必要になった場合は，直ちに(3)の連絡先に申し出てください。

なお，必要な場合には，本学において志願者又はその内容を説明し得る出身学校関係者等との面談を行うこともあります。事前相談書の様式は本学ホームページの入試情報に掲載しています。

(3) 連絡先　10 ページに記載してあります。

5　入学者選抜方法等

(1) 入学者選抜方法

①学校推薦型選抜

入学者の選抜は，作文（配点 100 点），面接(配点 200 点)及び出身学校長が作成した推薦書の内容を総合して行います。

作文：与えられた課題について記述（800 字程度）。

面接：個人面接

② 一般選抜

入学者の選抜は，作文(配点 100 点)，面接(配点 200 点) 及び調査書または理科に関する口頭試問(配点 100 点)の内容を総合して行います。

※理科に関する口頭試問は調査書の発行が不可能な場合に行います。

作文：与えられた課題について記述（800 字程度）。

面接：個人面接

(2) 学力検査等の日時・場所

① 学校推薦型選抜

実　施　期　日	時　　間	科目等	試 験 場
令和 3 年 11 月 29 日(月)	10:00～11:00（60 分）	作　文	帯広畜産大学
	12:00～	面　接	

② 一般選抜

実　施　期　日	時　　間	科目等	試 験 場
令和 4 年 2 月 26 日(土)	10:00～11:00（60 分）	作　文	帯広畜産大学
	12:00～	面　接	

(3) 受験上の注意事項

ア）受験の際は，受験票を必ず持参してください。

イ）試験開始 30 分前までに試験室に入室してください。なお，試験室へは試験開始時刻 1 時間前から入室することができます。

ウ）試験開始時刻に遅刻した場合は，試験開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り，受験を認めます。

エ）上靴を持参する必要はありません。

オ）試験室内での携帯電話，スマートフォン，音楽プレーヤー等の電子機器の使用は認められませんので，入室後は電源を切り，かばん等に入れて身につけないでください。

カ）試験中の筆記用具等の貸し借り及び下敷き・色鉛筆の使用は許可しません。

キ）試験時間中は，受験票，筆記用具，時計（計時機能だけのもの），メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋又は箱から取り出したもの），目薬のほかは机上に置くことはできません。それ以外のものは，足元等に置いてください。

ク）試験室ではすべて監督者の指示に従ってください。また，もし不正行為があった場合には，受験結果をすべて無効とし，引き続いて受験することは許可しません。

ケ）試験中，質問がある場合又は具合が悪くなったときは，手をあげて監督者がそばに来てから申し出てください。

コ）昼食は，各自持参のうえ，面接控室の自分の座席でとってください。大学の食堂等は利用できません。

サ）試験場の下見はできません。下記の日時に本学 HP にて，試験場配置図を掲載します（大学構内での掲示は行いません）。

※　学校推薦型選抜：令和 3 年 11 月 24 日（水）

一　般　選　抜：令和 4 年　2 月 21 日（月）

シ）試験当日，付添人の待合室はありませんので，大学構内ではなく，構外で待機してください。

ス）遠方からの受験者は，天候等による交通機関の遅れを考慮し，余裕をもった日程を組む等のほか，衣服・履物等にも十分留意してください。

6　合格発表

(1)合格者の受験番号は，下記日時に本学ホームページに掲載するとともに，合格者には合格通知書を「レターパック」で郵送します。

合　格　発　表　日　時：学校推薦型選抜　令和３年 12 月７日（火）10 時頃
一　般　選　抜　令和４年 ３月６日（日）10 時頃
本学ホームページ URL：　https://www.obihiro.ac.jp/

(2) 学校推薦型選抜については，出身学校長に選抜結果を通知します。
(3) 電話等による合否の照会には，応じられません。

7　入学手続

入学試験に合格した者には，入学手続に必要な書類等を合格通知書とともに送付します。入学手続期限までに入学手続が完了しない場合は，本学への入学を辞退したものとして取扱います。

(1) 入学手続期間
① 学校推薦型選抜
令和３年 12 月７日（火）～令和３年 12 月 22 日（水）（最終日 17 時必着）
② 一般選抜
令和４年　３月７日（月）～令和４年　３月 15 日（火）（最終日 17 時必着）

(2) 提出書類
誓約書
その他必要な書類は入学手続時に案内します。

(3) 納付金
入学料　84,600 円
注：上記の納付金は現行額であり，入学時に学生納付金の改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金が適用されます。

(4) 入学手続上の注意事項
ア) 持参の場合の受付時間は，８時 30 分から 17 時までです。ただし，土・日曜日は受付を行いません。郵送の場合は必ず**「書留速達」**としてください。
イ) 入学料は，本学所定の払込取扱票により入学手続期間内に最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。
ウ) 学校推薦型選抜の合格者で，特別な事情があり入学を辞退するときは，出身学校長を経由して「学校推薦型選抜辞退願」（任意様式。ただし，出身学校長の押印があるもの）を令和３年 12 月 22 日(水)までに本学学長あてに提出して許可を受けてください。
エ) 一般選抜の合格者で，本学の学部の後期日程に出願している者は，入学手続延期願を提出することにより，入学手続期限を令和４年３月 27 日(日)17 時まで延期することができます。入学手続延期願の用紙が必要な場合は，本学問い合わせ先（10 ページに記載）まで申し出てください。
オ) 入学手続期限までに必ず**「入学」又は「入学辞退」のどちらかを行ってください。**

授業料について（参考）
前期分　195,000 円　後期分　195,000 円
※金額は前期・後期とも予定額です。
※納入期限は，前期分が４月末日，後期分については 10 月末日です。

(5) その他入学に際しての諸手続等
その他入学に際して必要な諸手続及び入学式，オリエンテーション等については，合格通知書と一緒に郵送します。

8　追試験

新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため，下記の要領で追試験を実施します。なお，内容に変更があった場合は，本学ホームページでお知らせいたします。

(1)対象者

ア）新型コロナウイルス感染症に罹患し，試験日までに医師が治癒したと診断していない者

イ）試験直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者

ウ）発熱・咳等の症状があり，試験当日の検温で 37.5 度以上の熱がある者

(2)申請期限

学校推薦型選抜追試験　令和 3 年 11 月 29 日(月) 11:00 まで

一般選抜追試験　　令和 4 年 2 月 26 日(土) 11:00 まで

上記期限までに，入試・教務課入学試験係まで電話連絡をしてください（0155-49-5321)。

確認のため，後日，診断書・証明書等の提出を求めることがあります。

(3)入学者選抜方法

実施科目・配点については，本試験と同様です（5 ページ参照）。

(4)期日・時間・試験場等

区分	実施期日	時間	科目等	試験場
学校推薦型選抜追試験	令和 3 年 12 月 18 日(土)	9:30～10:30（60 分）	作文	帯広畜産大学
		11:30～	面接	
一般選抜追試験	令和 4 年 3 月 22 日(火)	10:00～11:00（60 分）	作文	帯広畜産大学
		12:00～	面接	

※学校推薦型選抜追試験については，本試験と時間が異なりますのでご注意ください。

9　入学料の免除・徴収猶予

次の申請資格に該当すると認められる方に対しては，「帯広畜産大学独自の入学料の免除・徴収猶予」の制度により，本人の申請に基づき，選考の上，予算の範囲内で入学料の全額または半額を免除する制度及び入学料の納入を猶予する制度がありますので，希望する方は下記要領により申請してください。

(1) 入学料免除対象者[資格申請]

令和 3 年 4 月から令和 4 年 3 月までの間に，次の申請資格ア）またはイ）のいずれかの特別な事情があり，入学料の納入が著しく困難であると認められる場合は，入学料の免除を申請することができます。

ア）入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡した場合

イ）入学する者もしくは学資負担者が大規模な風水害等の災害を受けた場合

※「平成 30 年 7 月豪雨」，「北海道胆振東部地震」，「令和元年台風第 19 号」，「令和 3 年 7 月豪雨」等激甚災害により，家計支持者が被災し，被災状況が半壊以上で罹災証明書が発行された世帯の方については，上記期間に関わらず下記の(5)にご相談ください。

(2) 入学料徴収猶予対象者[資格申請]

経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であり，かつ学業優秀と認められる場合，または上記「(1)入学料免除対象者[資格申請] ア)またはイ）」のいずれかに該当し，入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には,入学料の徴収猶予を申請することができます。（徴収猶予申請が認められた場合でも，納入すべき金額が減免されるわけではありません。）

(3) 入学料免除の額

納付すべき入学料の全額または半額

(4) 申請書類の請求・提出方法

免除または徴収猶予対象に該当し希望する方は，郵便番号・住所・氏名を明記し，140 円分の切手（速達の場合は 400 円）を貼った返信用封筒（角型２号）を同封の上，大学宛ての封筒の表に朱書きで「別科入学料免除申請書類請求」と明記し，下記の(5)に請求してください。

請求期間
学校推薦型選抜　令和 3 年 11 月 1 日(月)～令和 3 年 11 月 5 日(金)
一　般　選　抜　令和 4 年 1 月 24 日(月)～令和 4 年 2 月 2 日(水)
提出期間
学校推薦型選抜　令和 3 年 12 月 7 日(火)～令和 3 年 12 月 22 日(水)
一　般　選　抜　令和 4 年 3 月 7 日(月)～令和 4 年 3 月 15 日(火)

(5) 請求先及び提出先
〒080-8555　帯広市稲田町西 2 線 11 番地
帯広畜産大学　学生支援課学生生活支援係
TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）

(6) 注意事項
ア）入学料免除（または徴収猶予）の申請をした方については，選考結果が決定するまでの入学料の納入が猶予されます。
イ）入学料免除の選考結果が不許可又は半額免除であった場合，その決定があった日から 14 日以内に該当の入学料を納入しなければなりません。
ウ）徴収猶予が許可となった場合は，許可された期限までに，該当の入学料を納入してください。
エ）全額免除以外の場合で，指示された期限内に該当の入学料を納入しない場合，除籍となります。

10　帯広畜産大学独自の授業料の免除・徴収猶予

次の申請資格ア）～ウ）のいずれかに該当すると認められる方に対しては，「帯広畜産大学独自の授業料の免除・徴収猶予」の制度により，本人の申請に基づき，選考の上，予算の範囲内で授業料の全額または半額を免除する制度及び授業料の納入を猶予する制度があります。詳細は合格発表後に郵送される入学案内に記載しておりますので，申請希望の方は確認の上，定められた期間内に申請してください。

(1) 授業料免除・徴収猶予対象者[資格申請]
ア）経済的理由により授業料の納入期限までに納入が困難であり，かつ学業優秀と認められる場合
イ）学資負担者が死亡した場合
ウ）学生もしくは学資負担者が大規模な風水害等の災害を受けた場合
※「平成 30 年 7 月豪雨」，「北海道胆振東部地震」，「令和元年台風第 19 号」，「令和 2 年 7 月豪雨」等激甚災害により，家計支持者が被災し，被災状況が半壊以上で罹災証明書が発行された世帯の方については，上記期間に関わらず下記の(2)にご相談ください。

(2)問い合わせ先
〒080-8555　帯広市稲田町西 2 線 11 番地
帯広畜産大学　学生支援課学生生活支援係
TEL 0155-49-5310（直通）（月～金 8:30～17:15）

(3) 注意事項
ア)授業料免除（または徴収猶予）の申請をした方については，選考結果が決定するまでの授業料の納入が猶予されます。
イ)授業料免除の選考結果が不許可又は半額免除であった場合,本学が指定する日までに授業料を納入しなければなりません。
ウ)徴収猶予が許可となった場合は，許可された期限までに，該当の授業料を納入してください。
エ)授業料免除は，半期（前半期・後半期）ごとに申請が必要です。

11　学生寄宿舎について

本学には，大学構内に学生寄宿舎（寮）があります（全個室）。

男子ブロックは 144 名，女子ブロックは 158 名となっており，両ブロック間の行き来はできません。詳細については，本学ホームページを参照してください。

入寮の手続きについては，合格通知の際に別途説明します。

12　学生教育研究災害傷害保険について

本学では，大学生活を安心して過ごせるよう，学生教育研究災害傷害保険へ加入していただきます。詳細については，合格通知の際に別途説明します。

13　個人情報の取扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに，「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき，保護に万全を期しています。

(2) 出願時に提供いただいた氏名，住所等の個人情報については，入学者選抜，合格発表，入学手続，入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

(3) 入学者選抜で得られた試験成績の個人情報は，入学者選抜，入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

(4) 上記(2)及び(3)の個人情報のうち，合格者のみ，入学後の教務関係（修学指導等），学生支援関係（奨学金申請・授業料免除申請等）に関する業務及びこれらに付随する業務を行うために利用します。なお，合格者には入学手続時にあらためてお知らせします。

○試験成績等の開示

本学では，本人からの請求に基づき，令和４年度入学者選抜に係る試験成績について，次により開示します。

開示方法	窓口及び郵便による請求に基づき「成績開示通知書」を交付します。
開示内容	作文・面接・調査書（一般選抜の配点分のみ）の成績及び順位
請求権者	**受験生本人のみ**
本人の確認	**本学の受験票（コピー，写真不可）**
請求方法	「成績開示請求書」は窓口で記入するか，本学ホームページ「入試情報」からダウンロードし，記入してください。 ① 窓口の場合 **成績開示請求書**及び，**本学の受験票**を提出してください。 ② 郵便による場合 **成績開示請求書**，**本学の受験票**及び**返信用封筒**（郵便番号・住所・氏名を明記し，**519円分の切手**を貼付したもの。サイズは長型３号。）を下記「請求先」に送付してください。 大学あての封筒の表には，**「成績請求」**と朱書きしてください。 ※返信分の切手代には書留料を含みます。
請求期間	令和４年５月６日（金）～令和４年５月31日（火）
請求先	〒080-8555　帯広市稲田町西２線11番地 帯広畜産大学　入試・教務課　入学試験係

○　出願書類の提出・問い合わせ先

〒080-8555　帯広市稲田町西２線11番地
帯広畜産大学　入試・教務課　入学試験係
℡ 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金　8:30～17:15）
E-mail:nyushi@obihiro.ac.jp

帯広畜産大学ホームページのご案内

ホームページには，入試情報，別科の紹介，大学の概要等が載っています。
アドレスは，次のとおりです。　https://www.obihiro.ac.jp

帯広畜産大学携帯電話サイトのご案内

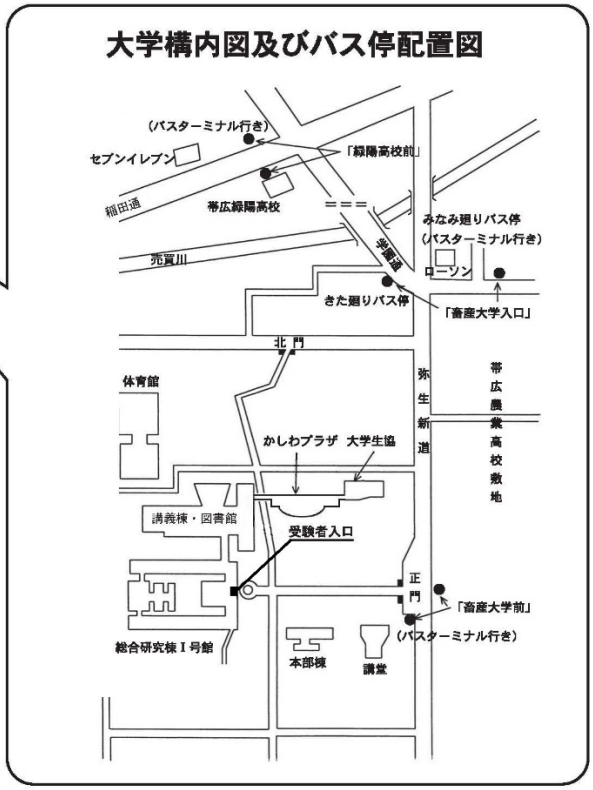
資料請求方法，出願状況速報，合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。
アドレスは，次のとおりです。　https://daigakujc.jp/obihiro

右のＱＲコードからも読み取れます。

学校推薦型選抜

○　帯広畜産大学所在地及び交通案内図

帯広畜産大学　　帯広市稲田町西２線11番地



交　通　案　内

○　帯広駅から本学まで

【十勝バス】：

①帯広駅バスターミナル９番から大空団地線（系統番号70）に乗車，「緑陽高校前」で下車
（約30分，420 円　１時間に２本）大学正門まで徒歩15分　※土・日曜日及び祝日は１時間に１本

②帯広駅バスターミナル11番から環状線きた廻り（系統番号28）に乗車，「畜産大学入口」で下車
（約30分，420 円　１日４本）大学正門まで徒歩10分　※土・日曜日及び祝日は運休

③帯広駅バスターミナル９番から畜大線（系統番号79）に乗車，「畜産大学前」で下車
約 35 分，420 円　１日２本）　※土・日曜日及び祝日は運休

【タクシー】：約20分，約2,000円（約７km）

○　とかち帯広空港から本学まで

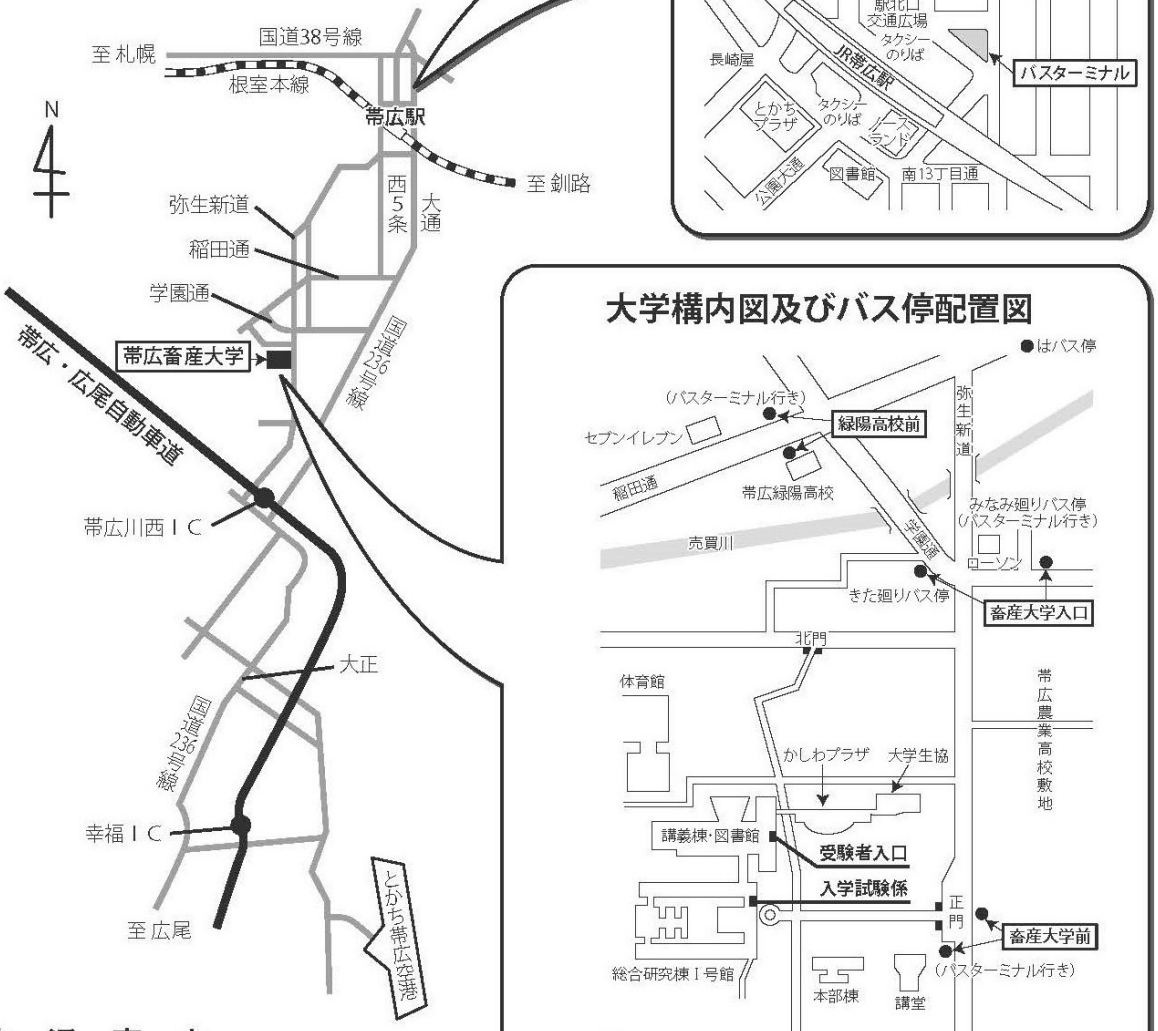
【十勝バス】：空港～帯広駅前（約40分，1,000円）帯広駅から上記バスで本学まで

【タクシー】：約25分，約5,500円（約21km）

一般選抜

○　帯広畜産大学所在地及び交通案内図

帯広畜産大学　　帯広市稲田町西２線11番地



交　通　案　内

○　帯広駅から本学まで

【十勝バス】：

①帯広駅バスターミナル９番から大空団地線（系統番号70）に乗車，「緑陽高校前」で下車
（約30分，420円，１時間に２本）大学正門まで徒歩15分 ※土・日曜日及び祝日は１時間に１本

②帯広駅バスターミナル11番から環状線きた廻り（系統番号28）に乗車，「畜産大学入口」で下車
（約30分，420円，１日４本）大学正門まで徒歩10分　※土・日曜日及び祝日は運休

③帯広駅バスターミナル９番から畜大線（系統番号79）に乗車，「畜産大学前」で下車
（約35分，420円，１日２本）　※土・日曜日及び祝日は運休

【タクシー】：約20分，約2,000円（約７km）

○　とかち帯広空港から本学まで

【十勝バス】：空港～帯広駅前（約40分，1,000円）帯広駅から上記バスで本学まで

【タクシー】：約25分，約5,500円（約21km）